

第 1 回 兵庫県希少がん対策ワーキング 議事録

日 時	2025 年 6 月 10 日 (火) 16:00~16:50	場 所	Zoom 会議
出席者	14 施設、16 名		
主な内容	1. 希少がん対策の概要の説明 - 希少がんの定義(厚労省 2015 年);年間発生率が人口 10 万人あたり 6 例未満のがん。数が少ないがゆえに診療・受療上の課題が大きい。 - 第4期がん対策推進基本計画、兵庫県がん対策推進計画における希少がん対策を説明; 専門的医療へのアクセス向上、拠点病院等の連携体制の整備が必要 - 国立がん研究センター「希少がんセンター」の紹介 - 全国および近畿地方希少がんネットワークの紹介 2. 兵庫県における希少がん対策について <u>現在までの経緯</u> 2023 年 10 月に兵庫県立がんセンター内に「希少がんセンター」を開設 2024 年 8 月近畿地方希少がんネットワークにがんセンターが参加 2025 年2月兵庫県がん診療連携協議会幹事会にて「兵庫県希少がんネットワーク構築」を提案し、WG 設置を承認。2025 年 4 月 1 同協議会においてネットワーク構築の説明、WG のメンバーを募集、本日の開催に至る <u>兵庫県における希少がん対策(案)の提案</u> - 目標;希少がん患者が、必要な情報にアクセスでき、そこから速やかに適切な医療に繋がれることを目指す。 - 取り組み事項;拠点病院等を中心に役割分担を整理し、施設間での連携を促進する。希少がんに関する情報の発信。希少がんに関する相談支援体制の確立 ➤ 異論なく承認された <u>兵庫県のネットワーク構築(案)の提案</u> - 連携の対象はがん拠点病院(国指定、小児、地域がん診療病院)18 施設から開始 - 担当部署は、各拠点病院の「がん相談支援センター」 - 希少がんの情報共有について * 希少がん診療が可能な施設、診療実績は、がん情報サービス「希少がんの病院を探す」の希少がん情報のデータを用いる。 * 対象とする希少がんは、「希少がんの病院を探す」の希少がんのリストを用いる * 希少がんのデータ管理は、兵庫県立がんセンターが行う。「希少がんの病院を探す」からデータを入手し、希少がんのがん種ごとにまとめ、ネットワークの施設に提供し共有する。ホームページ等で一般には公開しない。 - 情報発信について * 担当部署は、各拠点病院の「がん相談支援センター」、対象は医療者、患者、家族。 * 提供する情報;希少がんの診療可能な施設、疾患情報、相談窓口の案内(県立がんセンター希少がんセンター相談窓口、希少がんホットライン、希少がんの Web サイトなど) ➤ 異論なく承認された		

	<u>意見交換</u> 神戸大学医学部附属病院（整形外科医師） ● 国立がんセンターのデータ更新頻度を質問 → 国がんを確認（幹事） ● 良性・中間悪性腫瘍も希少がんに含まれるため、情報提供を希望。 神鋼記念病院（血液内科医師） ● 二次医療機関として、上位施設への紹介に役立てたい 関西労災病院（腫瘍内科医師） ● まずネットワークを動かしてみても問題点を洗い出しつつ改善したい 兵庫医科大学病院（呼吸器内科医師） ● 呼吸器内科として希少がん診療に取り組んでいる ● 原発不明がんの取り扱いについて質問 → リストに追加することを検討（幹事） 尼崎総合医療センター（腫瘍内科医師） ● 専門施設への紹介が多い現状を踏まえ、情報が得やすくなるのは有用 加古川中央市民病院（外科/消化器外科医師） ● がん相談支援センターでの情報一元管理を希望。 北播磨総合医療センター（血液・腫瘍内科医師） ● 希少がん診療での役割分担について具体的な説明を希望 ● 骨軟部腫瘍で困るケースがあるのでネットワークに期待 姫路赤十字病院（内科医師） ● 患者向けの施設リストの公開可否について質問 → 国がんデータの二次利用になるので今後検討（幹事） ● 患者集中リスクや地域連携を考慮して進める必要がある 姫路医療センター（消化器内科医師） ● 国立がん研究センターのデータ活用案に賛同し、連携強化を支持。 赤穂市民病院（外科医師） ● 紹介先決定前に医療従事者同士、特に専門家に事前相談できる体制づくりを提案。 丹波医療センター（腫瘍血液内科医師） ● 化学療法患者の負担軽減のため、当地患者の受け入れなど地域連携を強化したい ● 中枢神経原発悪性リンパ腫のリスト重複問題を指摘。 兵庫県立こども病院（血液・腫瘍内科医師） ● 小児がんの情報は国立成育医療研究センターのデータベースの使用を提案 ● Ewing 肉腫など国際共同治験の情報共有など、積極的にネットワークに協力したい <u>今後の進め方</u> ● 希少がん診療可能施設、診療実績のリスト化を行い、各施設に提供し、確認いただく。 ● 各施設の意見を集約し、次回開催を計画する
次回開催予定	未定
連絡事項	